

大阪府泉佐野市 ご寄附を頂きました企業様へのベネフィット設定一覧

企業版ふるさと納税制度では、ご寄附頂いた企業様に対し経済的な利益にあたるものをご提供することが禁止されているため、泉佐野市では下記のようなかたちで、「ご寄附に対する感謝の気持ち」のメニューをご用意しております。

| | 寄附金額 | 題名 | 内容 |
|---|-----------|---|---|
| ① | 10万円以上 | <ul style="list-style-type: none"> ・泉佐野市ホームページへの企業名掲載 ・感謝状の贈呈 | <ul style="list-style-type: none"> ・ご希望される場合は、市の公式HPに企業様名、ロゴ、ご紹介文、企業様HPへのリンクURL等を1年間掲載いたします。 ・市長からの感謝状をお送りします。 |
| ② | 100万円以上 | <ul style="list-style-type: none"> ・市役所にて感謝状の贈呈式の開催 | <ul style="list-style-type: none"> ・泉佐野市役所内にて感謝状贈呈式を設定させて頂き泉佐野市長と意見交換の場を設定します。 |
| ③ | 300万円以上 | <p>(出張) 講演を実施します。</p> | <p>ふるさと納税に対する取組みや、革新的な自治体経営について企業様にて(出張)講演を行います。 ※場所・機材等は企業様側にてご用意をお願いします。 ※公務・業務の都合で日程はご希望に添えない場合もございます。</p> <p>【講演コンテンツラインナップ】</p> <p>①「<u>地場産品創出支援事業(＃ふるさと納税3.0)</u>」について 地場産品が少ないことを言い訳にせず、その解決手段を考案。地方から日本を元気にする取組みを率先・推進する泉佐野市。その想いとは？新規プロジェクト展開手法や地方創生への取組みについての講演です。</p> <p>②<u>泉佐野市ふるさと納税の真実</u> 地方創生は「お上」から与えられるものではない。国と地方のあり方を問う。総額約870億円を集めた自治体の取組み。ふるさと納税争議の真相とは。今解き明かされる誰も知らない泉佐野市の舞台裏。</p> <p>③<u>型破りの自治体経営／掟破りの自治体改革</u> 37歳という若さで市長となり、3年後に破綻一步手前の財政健全化団体からの脱出を達成。独自の地方経営を行うことこそが日本の真の活性化。その手本となる泉佐野市長が自らの軌跡について語る。組織の改革・変革を目指しておられる企業様向けの講演です。</p> <p>※内容によっては有償となる場合もございますので、事前にご確認ください。</p> |
| ④ | 500万円以上 | <ul style="list-style-type: none"> ・視察の受入れと上記の講演実施 | <p>泉佐野市の様々な取組みについて、視察を受け入れします。 視察先：ふるさと創生課等、ご寄附企業様のご要望により調整・設定いたします。</p> |
| ⑤ | 1,000万円以上 | <ul style="list-style-type: none"> ・泉佐野市ふるさと功労者表彰に推薦 | <p>泉佐野市功労者等表彰要領に準じた表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉佐野市ふるさと功労者表彰 ・表彰状の授与 ・記念品を授与 ・広報いずみさの等への掲載により公表する。 |
| ⑥ | 1,000万円以上 | <ul style="list-style-type: none"> ・紺綬褒章に推薦 | <p>国の褒章である「紺綬褒章」に泉佐野市より推薦致します。 「紺綬褒章」とは、公益のために私財を寄附し、功績が顕著な団体が対象となり、表彰されるべき実績が生じた都度、審査をし授与を行うものです。</p> |